

地域密着型サービス 運営推進会議報告 令和4年11月15日

事業所名 看護小規模多機能型居宅介護のぞみ

サービス種類 複合型サービス

開催 書面での報告

報告者 看護小規模多機能型居宅介護のぞみ管理者 新島

報告先	岡山市中区地域包括支援センター中区分室旭東地区担当 地域代表者 岡山博愛会保育園長 認知症の人と家族の会岡山県支部 利用者家族代表	山本様 石田様 坂本様 増地様
-----	--	------------------------------

利用状況

令和4年9月

令和4年 10月

(名)

(名)

登録者数	18
通所	10
1日平均宿泊	3
訪問	12
入院中	6
平均介護度	3.1
短期利用	1

登録者数	16
通所	12
1日平均宿泊	3
訪問	13
入院中	3
平均介護度	2.9
短期利用	1

令和4年9月～令和4年10月行事報告

9月

10月

9月1日	消防点検
9月2日	看護学生実習終了
9月5日	のぞみイベント（夏祭り）
9月13日	感染対策委員会
9月16日	地域清掃
9月21日	なんでも勉強会
9月26日	のぞみイベント（敬老会）
9月27日	医療安全委員会 運営改善会議
9月30日	経営会議

10月7日	観月会
10月11日	感染対策委員会
10月17日	のぞみイベント
10月18日	地域清掃
10月19日	なんでも勉強会
10月25日	医療安全委員会 運営改善会議
10月31日	経営会議

自己評価・今後の目標

登録者数16名です。新規利用登録は月に1～2名のペースで受け入れることができていますが状態が不安定な方が多く入院される方も多いため利用者数はなかなか増えないのが現状です。急性期病院への挨拶回りを開始し在宅への退院に不安のある方や状態が不安定な方、介護保険の単位数が少し足りないという方をどんどん受け入れをしていきたいと思っています。

9月に100歳で息子様が介護をされていた方が老衰で亡くなりました。のぞみを利用したから自宅で1年も過ごせた。ほんとにのぞみに出会えて看護師が毎日家に来てくれたから・・・うれしい言葉をいただくことができました。褥瘡も小さいものが数個ありましたが悪化することはありませんでした。今後もこれまでは施設入所や病院でないと見る事ができなかったような方でも24時間の看護体制があるのぞみでは医療依存度が高い方やそれぞれの家族状況に応じたサービスの提供を行うことで在宅で最期まで過ごせるように支援をしていきたいと思っています。



敬老の日



9月イベント





～もう1つの我が家をめざして～

令和4年9月～10月の活動報告
グループホーム まこと



<さくら敬老会>



9月19日さくらユニットでは敬老会を開催しました。
敬老の日のお祝い膳とささやかではありますが記念品を贈られていただきました。
米寿になる方もおられ表彰式もありました。

＜そら敬老会＞



敬老会では、卒寿の方がおられお祝いをしました。
細やかではありますが、記念品と日頃撮影した写真をアルバムにしてお渡ししました。
みなさんアルバムをみながらお話がはずんでいました。

<ハロウィンイベント>



さくらユニットでは、10月13日ハロウィンイベントをしました。
おひとり、おひとり被り物を選ばれ、仮装を楽しんでおられました。
皆さん恥ずかしそうに写真を撮られていましたが、にぎやかな会となりました。

<秋祭り>



そらユニットでは、秋祭りを開催しました。

秋祭りでは、職員手作りのお神輿もあり、代表のお二人にお神輿を担いでもらい、そらユニットの中を練り歩いていただきました。「ワッショイ、ワッショイ」と掛け声もありにぎやかな会になりました。

出店では、射的、玉入れ、くじ引きがあり、豪華賞品が当たると喜んでいただけました。

< 芋ほり交流会 >



10月24日博愛会保育園の園児と芋ほり交流会をしました。
大きな芋が掘れると元気いっぱいの園児が、芋を見せに来てくれました。
皆さん、終始笑顔で、時折園児に声もかけられていました。
芋は、ふかし芋やスイートポテトになりました。「美味しい」と喜ばれていました。

<誕生日会>



2名の方のお誕生日会がありました。

そらユニットでは、娘さんから届いたプレゼントを贈ると、素敵な笑顔で「ありがとう」と言われていました。

さくらユニットでは、みなさんからピザが食べたいとリクエストがあり、ピザができました。

「久しぶりに食べておいしかったよ」と好評でした。

<消防訓練>



10月20日ミッションハウス合同火災訓練を実施しました。
今回の出火は、3階そらユニットのキッチンより出火を想定しました。
消火器の場所、初期消火の方法、火災通報装置での連絡方法、1階・2階への避難の連絡、
避難時の声掛け、安全に避難すること等を確認しながら実施しました。
後日、中消防署の方の来訪があり、夜間職員少ない時の避難方法、移動の仕方、YouTubeなど動画での研修について教えてもらうことができ、4月の消防訓練で取り入れていきたいと思えます。

9月27日 運営改善会議

9月29日 そらユニット往診

9月30日 経営会議

10月

10月3日 岡山医療福祉専門学校1年生実習

10月4日 岡山医療福祉専門学校1年生実習

10月6日 さくらユニット往診

10月7日 観月会

10月11日 感染対策委員会

10月13日 そらユニット往診

10月14日 管理者研修

10月19日 なんでも勉強会

10月20日 さくらユニット往診

ミッションハウス合同消防訓練

10月24日 博愛会保育園園児と芋ほり交流会

10月25日 医療安全委員会

運営改善会議

10月27日 そらユニット往診

<自己評価、今後の目標>

朝、夕と寒くなり日中との気温差も見られるようになりました。入居者人数は18名と満床ですが体調を崩される方もおられ入院がありました。18名全員がそろってまことでも過ごされる日は少ない状況です。日頃の健康管理では、御幸町クリニックの先生へ体調の変化や日頃の様子を細目に報告し、早期に対応ができるようにしています。入院が必要となった場合も、博愛会病院の先生と連絡を取りながら治療内容や病院でのご様子を伺い把握をしています。まことでは、24時間看護師が勤務していたため、医療的な管理が必要となった場合は、病院や法人内の施設と連携し安心して生活していただけるように支援しています。

9月10月は、岡山医療福祉専門学校より実習生の受け入れをし2日間と短い実習でしたが、学生より良い経験が出来た、充実した実習だったと話がありました。今後も地域との交流として実習生の受け入れをしていきたいと思えます。また、博愛会保育園の園児と芋ほり交流会をしました。コロナ禍ではありますが、感染対策をしながら園児と触れ合うことで、皆さんの表情がいきいきとされ、自ら声をかけお話をされる姿がみられました。一時中止となっていました。園児とテレビ電話を介しての交流も再開したいと思っています。

インフルエンザワクチン、新型コロナウイルスワクチン接種も始まりました。引き続き感染対策をしながら皆さんに安心して生活が送っていただけるようサポートしていきます。

第12回 運営推進会議結果

令和5年1月10日

<ご家族様より>

看護小規模多機能居宅介護 のぞみ について

<評価・要望・助言>

いつもお世話になっています。

この間入院して帰ってまたのぞみに通わせてもらい私達家族この先、入退院があると思いますが通わせて頂いていることで父親もまた元気になってきているように思えます。

いろいろご迷惑をおかけするかもしれませんが、これからも父親の事、よろしくお願いします。

スタッフのみなさまへ

コロナも落ち着かず大変な時期ですがスタッフの皆様、お体にくれぐれもお気をつけてご無理なさらないようにしてください。私も今、仕事場でスタッフがなくてずっと朝から夕方までになっていますが、のぞみに父親を通わせてもらっているのので、家を出たら気持ちを切り替えてお仕事に出れて、本当に感謝しています。

これからもよろしくお願いします。

<ご家族様より>

グループホーム まこと について

<評価>

コロナ禍の中大変ですが、良く対応していただいています。

<要望>

面会出来ないの、衣類等の状況がわからないの、足りているのか、足りていないのか、朽ちてきているものがあれば、早めに変えてあげたいです。

あるものでお金をかけないよう対応していただいているようですので感謝しておりますが、状況をお伝えいただければ幸いです。

<助言>

特にありません。

岡山市中区地域包括支援センター 旭東地区担当 山本様

看護小規模多機能型居宅介護 のぞみについて

<評価>

今年の夏ごろと比べも新規の方が増えており、状態が不安定でも手厚い対応をしてくださっていることを他の居宅さんから間接的に伺っております。多忙な中だと思いますが、会議やイベントもされており、職員の方一人ひとりの知識や技術の向上も熱心に取り組まれていると思います。

<要望>

包括からの書類の返却が滞っており、申し訳ありません。

コロナ感染状況が落ち着いてきたので、感染対策を徹底しつつ対面での運営推進会議の開催を期待しています。

<助言>

特にありません。

グループホームまことについて

<評価>

写真からも入居者の満足感が感じられ、職員の方の対応の手厚さを感じられます。また、コロナ感染者が岡山市も増えてきている中ですが、「地域活動や交流の機会を増やす」について、包括として協力ができることがあれば情報共有をしていきたいと思っています。

<要望>

包括から書類の返却が滞っており、申し訳ありません。

コロナ感染状況が落ち着いてきたので、感染対策を徹底しつつ対面での運営推進会議の開催を期待しています。

<助言>

特にありません。

地域代表 博愛会保育園園長 石田様

看護小規模多機能型居宅介護 のぞみについて

<評価>

自己評価で書かれている老衰で亡くなられたご家族の方からかけていただいた言葉は業務にあたられている皆様の励みになりますね。

看護師が自宅に毎日来て下されば、看護される方はもちろんですが、何よりもご家族の方が1番安心できると感じます。病院では、味わえない家族との時間を大切に出来る施設ですね。

<要望>

運営についてではないですが、イベントの写真がグループホームまことさんと比べると背景の色合いなのか、画素数の問題なのか、印刷の問題なのかわかりませんが、非常に見づらいつ感じます。報告書をいただいて、私が一番に拝見させていただいているのは、ご利用者さんがどのような表情をされているかということです。表情を読みづらいつのでクリアな写真にさせていただけると助かります。

<助言>

芋ほりでは、見学にお越しいただきありがとうございました。

グループホーム まことについて

<評価>

岡山のコロナウイルス感染者も増えつつあり、また今年はインフルエンザも同時流行すると言われています。感染対策に気を遣われる日々だと思つます。その中でも敬老会やハロウィン、秋祭り等々楽しい行事を行うことで、利用者の皆様が笑顔で過ごされているのは、職員の皆様が利用者の皆様に寄り添われているからだと感じます。

<要望>

保育園の方でもコロナの感染者があつたため、11月から再開予定でしたが、リモートでの関りが持てず、申し訳ありません。12月から再開できればと考えていますので、よろしくお願ひ致します。

<助言>

10月のお芋ほりにご参加いただきましてありがとうございました。子どもたちの中には、自ら大きいお芋を自慢しに行かせていただいたり、声をかけていただいたりしてとても満足していました。もっと関りがもてればいいと感じていますが、なかなかコロナウイルスの感染状況も落ち着かず、保育園の方でもいつ発生するかわからない状況のため、関りが持ちづらく申し訳ありません。

地域代表 認知症の人と家族の会 岡山県支部 事務局長 坂本様

グループホーム まことについて

<評価>

利用者さんにとっても、季節の行事やイベント、外出や交流は楽しみにされていると思います。その点、「まこと」さんでは、学生や園児との触れ合い、交流があり、非日常的な生活はメリハリがあり刺激もあってとても良い効果を生んでいると思います。

～もう1つの我が家をめざして～写真からも笑顔がたくさんみられてホームの清潔がよく分かります。

<要望>

特にありません。

<助言>

災害時の避難訓練もいろいろな災害や場面を想定して、日頃から研修や訓練をされていると、有事に即対応出来、とても役立つと思います。